

創立80周年総会へのお誘い

ワカバ会は、来年創立80周年を迎えます。これを記念して2008年6月8日には、80周年記念総会を品川プリンスホテルで盛大に行います。

また2008年10月30日には千代田区の三井ホールで同窓生による記念演奏会を開催します。会員の皆さまとともにワカバ会の繁栄を喜びたいと思います。

どうぞご参集ください。



わ か ば

ワカバ会

62 号

東京都立三田高等学校
同 窓 会
社団法人 ワカバ会

〒108-0073 港区三田1-4-46
電話 (03)3451-0227
FAX (03)3452-4590

E-mail:
t-mita@wakaba-kai.org
http:
//www.wakaba-kai.org/

時間
午前10時～午後4時
休日
土曜・日曜・祝祭日

ワカバ会創立80周年記念総会・懇親会ご案内

日時 平成20年6月8日(日) 受付開始 10:30AM 開会 11:00AM

会場 品川プリンスホテル アネックスタワー 5F プリンズホール
(ホテル本館隣接の別棟)

総会議題 平成19年度事業報告・決算報告 平成20年度事業計画・予算案審議

記念イベント 1. 講演 柳家小袁治氏 落語家(関根 誠)(19-5)
2. 演奏 三田高校生徒による合唱

懇親会 ※ なつかしい先生方を囲んでの昼食を用意しております。

※ 福引大会を行います。

※ ホームカミングデー該当学年— 昭和3年(第61回生), 昭和13年(第611回生)
昭和23年(第622回生), 昭和33年(10回生), 昭和43年(20回生), 昭和53年(30回生)
昭和63年(40回生), 平成10年(50回生)— は特別に記念写真撮影があります。

※ この機会を利用して、クラス会、同期会、クラブのOB・OG会等をご計画ください。

会費 7,000円(下記の銀行又は郵便局口座へお振込みください。)

※お振込みいただいた会費は返金できませんのでご了承ください。

◆ 多数の会員のご出席をお待ちしています。

◆ 同封の葉書でお早めにお申込み下さい。申込み締切は、平成20年2月末日です。

◆ 記念演奏会(裏表紙参照)の前売券も葉書でお申し込みいただけます。

◆ 葉書をFAXにてお送りいただいても結構です。

※会場への交通アクセスについては、同封のリーフレットをご覧ください。

ご出席の方は、会費を下記のどちらかにお振込み下さい。振込費用は各自ご負担ください。

※銀行振込：三菱東京UFJ銀行 田町支店 ※郵便局振込：加入者名：社団法人ワカバ会
口座名：社団法人ワカバ会(普通預金) 口座番号：00150-1-132719
口座番号：4248089 ◎郵便局に置いてある振込用紙をご利用下さい。

会員の皆様へ

ワカバ会会長 笠原 俊也
(15-4)

今年の夏は観測史上の最高温度を超える 40・9 度を記録した酷暑となりました。

が、秋号がお手元に届く頃にはさわやかな秋風の中、元気で過ごさしめることと思います。

さて、春号でもお伝えしたとおり、ワカバ会は、来年創立 80 周年を迎えます。

創立当時の昭和 3 年 (1928 年) を振り返ってみますと、同年は第一回普通選挙による衆議院選挙が実施され、また、昭和天皇が即位され、激動の昭和の幕開けの時代でもありました。

スポーツでは、アムステルダムオリンピックにおいて、織田幹雄選手 (三段跳び) と鶴田義行選手 (200 メートル平泳ぎ) が優勝し、初の金メダルに輝いています。

さらに、旧首相官邸が完成し、蓄音機がヒット商品となり、そしてブラウン管受像方式のテレビの実験が公開されたのもこの年でした。

一方、中国では日中両国の軍事衝突等の不幸な事件が発生し、その後の戦争へと繋がっていきます。

ワカバ会の歩みは、このような昭和の戦前、戦中、戦後の激動の時期と重なり、これを乗り越えて、平和な時代のなかで 80 周年を迎えることができるのも、先進会員はじめ皆様方、並びに母校の先生方のご尽力とご協力の賜と感謝いたしております。

ご案内のとおり、80 周年記念総会及び記念コンサートの日程会場が決定し、現在、理事、事務局が準備に邁進しております。

さらに 90 周年、100 周年を目指して、ワカバ会の新しい出発とさらなる発展を、会員の皆様とともに祝う楽しい行事にしたいと思っておりますので、是非ご参加頂くようお願い申し上げます。

本校の新たな取り組みから

ワカバ会名誉会長 三田 高校 校長 須藤 勝



ワカバ会の皆様、お元気にお過ごしのことと拝察致します。皆さんの母校も、皆さんの変化にも対応して新たな取り組みを導入しています。その一端を紹介したいと思います。

本校は今年春の大学進学実績で飛躍しましたが、課題も見えてきました。理数系が苦戦しています。理数系の大学進学実績や、文系も含めて国公立大学

で苦戦している原因にもなっています。そこで、理科の先生方が話し合い、指導計画を立て、文部科学省・独立行政法人科学技術振興機構のサイエンス・パートナーシップ・プログラム (SPP) に申請した結果、地学・化学・物理でその申請が採択されました。この夏休みに生徒は東京大学はじめ最先端の研究者である大学の先生方の指導を受けることができました。

まず、地学ですが、「浅間火山・霧ヶ峰を探る」と題して、霧ヶ峰の涼しい環境で信州大学と東大地震研究所の先生方からご指導頂きながら、野外観察を行い、最後に黒曜石を採取してきました。

物理は、テレビ番組の「世界一受けたい授業」などでもおなじみの東大工学部の西成准教授のご指導で、最新の学問「渋滞学」を学び、本校テニスコートに出て、実際に列を作り人数を増減させるなどの体験を通して、最新の理論を学ぶことができました。

化学では、東京工業高専教授や明治乳業の연구원のご指導で、隔膜ガルバニ電池式の酸素センサー作製に挑戦し、それを用いた実験などで楽しく学ぶことができました。

それぞれに参加した生徒達からはとても好評で、今後もこのような取り組みを継続していきたいと考えています。少しでも理科離れを克服し、隠れた生徒の才能を発掘するきっかけになればと願っています。

ホームカミングデーの皆様、ぜひ総会へ！

記念すべき 80 周年を祝う来年度総会のホームカミングデーにあたるのは、昭和 3 年 (第六 1 回生)、昭和 13 年 (第六 11 回生)、昭和 23 年 (第六 22 回生)、昭和 33 年 (10 回生)、昭和 43 年 (20 回生)、昭和 53 年 (30 回生)、昭和 63 年 (40 回生)、平成 10 年 (50 回生) の各 3 月に卒業された方々です。

クラス会や同期会の機会としても活用していただきたいと思います。

お誘い合わせの上、ぜひご出席ください。

リレー対談 「先輩お元気ですか」(4)

ワカバ会創立八十周年記念座談会

「語り継ぐ」母校の歴史

— 伝統は空気のようなのびやかさ
— 自分の頭で考える教育環境を
— 校風維持に同窓会の役割も

出席者

橋本 静代さん (水野)(20-ウ)
仲村 順二さん (5-3)
津田 一哉さん (32-8)
齊藤あかねさん (飯塚)(53-7)

ワカバ会は昭和3(1928)年に、府立第六高女同窓会として創立され、太平洋戦争を挟んで、都立三田高校卒業生に引き継がれて、来年2008年に創立80周年を迎える。

第六高女は、女性に最高の教育環境をという丸山文作校長の理想主義的な全人教育が花開いたが、やがて昭和の激動の時代を迎えて戦争、敗戦に打ちひしがれた。

戦後男女共学の新制高校として再建された三田高校は、日本の復興、経済発展と共に成長し、有力な進学校になった。しかし、学校群制度、共通選抜試験導入など揺れ動く公教育制度の改変で次第に地盤沈下、今また名門再興を目指している。

第六、三田の各世代に学んだ四人が学生生活の思い出や母校の伝統、ワカバ会への期待などを話した。

◆ 動員に奪われた

勉学の機会 — 橋本

橋本 私は昭和17(1942)年に第六高女に入学、一、二年は普通に授業があり、楽しかったです。バスケボールや長距離遠足などおてんば振りを発揮していました。ところが三年になって急に明日から勤労動員といわれて、授業は全くなり、川崎の富士電機の工場でモーターを作る現場に出されました。今の中学三年生の年齢で国家のために勉学の機会を取り上げられました。当時男子中学生も勤労動員で工場で作業をしていましたが、男子中学生は学校の授業も並行して受けていたと聞いております。女学校の生徒には(多分)そんなにまでして勉強を教える必要はないとの考えから、学校での勉強は一切行ないませんでした。その差別に対して、私どもは(全員ではないかもしれませんが)憤慨し反発しておりました。空襲で工場



橋本静代さん:第六20回(昭和21年)卒。物理学者。大学院教授を退官後、NPO「発見工房クリエイト」を主宰。

は丸焼けになってしまいました。学校の校舎は焼けずに残りましたが、校舎の中では身体をこわした生徒達が工場の軽作業を行っていました。疎開してなくなる生徒は多くいました。私も終戦の少し前に疎開しました。終戦後、昭和21年に旧制第六高女を卒業したことになって名簿にも載っていますが、卒業証書はもらっていません。

仲村 私は昭和25(1950)年入学の新制三田高校の5回生です。男女共学の二回目です。初めて女子三百名に男子百名が入学しました。中学は男ばかりだったので女学生と一緒に学べると大いに期待したのですが、初日に学校の門を入ると、女性の数に圧倒されてしまいました。先生方のほうが心配されたようで、男女間の規律を守れとか男子には締め付けが厳しかったのです。私も結核

にやられて身体を壊し、卒業後、療養生活を送ったため、大学には三年遅れて入りました。

津田 皆さんは三田に入りたくて入った方々だと思いますが、僕は学校群時代の昭和52(1977)年入学で、一番入りたくなかった三田に入学することになってしまいました。男女各百五十名の同数でしたが、一、二年のころは三田高全体の雰囲気何となくいやで仕方がありませんでした。でも先生方は個性的でとてもよい授業でした。いつの間にか感化を受けたようで、大学卒業後高校教師を職業に選びました。当時の



津田一哉さん:三田32回(昭和55年)卒。都立高校教諭として、20年以上、高カバ会と指導にあたる。ワカバ会広報委員。

三田は現在の校舎やプールなど施設ができたばかりでとてもきれいで素晴らしい、学園祭の白珠祭なども自分たちだけの手で企画を実現していくのが楽しかったです。

齊藤 私は地元の中学期時代から英語が好きで三田高校に入りたくて、平成10年に推薦入試で合格しまし

た。中学時代にスカウトされて雑誌のモデルや女優をしてきましたが、在学中も学校で禁止されることはありませんでした。高一の同級生と在学中に結婚、卒業後に行った結婚披露宴にはふたりの級友百四十名が出席してくれました。三田は先生と生徒が仲が良く、三年間毎日授業がとても楽しかったです。

津田 両家のご親族や先生の反対はなかったのですか。

齊藤 はい。叱られると覚悟したけど、誰にも反対されませんでした。二年間付き合う間に白珠祭でベストカップル賞に選ばれたり、家族ぐるみで親しくしていたので。

◆校風はのびのび

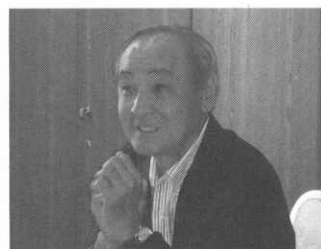
自主的に——津田

橋本 私はほとんど独学で新制高校の卒業資格試験を受け大学の受験資格を得、大学の入学試験を突破して東大の理一に合格しました。五百人のうち女子は五人でした。小さいときから理科が好きで、自分で考えることが大好きだったので、物理学を専攻、最先端の分野であるプラズマ分光学を研究しました。大学院では始まったばかりの核融合の地上研究や平和利用は可能かといったテーマを仲間たちと張り切って研究しました。

第六の授業は二年間だけでしたが、先生方が熱心でした。当時物象とよんでいた物理の女の先生の授業がとても印象的で今でもノートが取ってあります。二年間で物理の基礎実験は全部やっているのです。当時は生意気で文句ばかり言っていました。今思うとすごいです。

津田 三田高校の校風といえはのびのびと自主的という感じでしたが、今考えてみると、先生方が後ろに控えて、やらせてくれていたのだと思います。白珠祭で先輩が作った学生歌が歌われ、政治的に中立を守るとか、物を売るなど金銭を使うこととはしないとか、先輩から受け継がれた原則がきちんと守られ、すべて自分たちの手で運営するのがとても新鮮で誇らしかったです。こういう学校の空気のようなものが、いつまでも受け継がれていくのが伝統なのかなあと感じます。

仲村 三田には第六時代からの名物教師もおられ、ユニークな先生が多く僕らはその薫陶を受けたと思います。美術の沼野先生など美術室で夕方までストロークを開いて青臭い討論に付き合ってくれました。その空気のようなものは、三田高校の良さ、友人たちの良さとして卒業してからすごく意識するようになりました。最近校長も教員も任期が短く



仲村順二さん：三田5回（昭和28年）卒。現役時代は放送局に勤務。長年にわたり、評議員としてワカバ会に協力。

て、生徒たちとの十分なコミュニケーションが少ないようだし、よき校風が受け継がれていけないのであれば心配です。

齊藤 高校の自由な雰囲気は良かったです。これが伝統だと思います。髪形も服装も、自由で、個性的な友人が多かったです。美術、写真、芸術を志す人が多く、最近では、私がモデルで、美容師やスタイリスト、カメラマンも全部三田の同期生だけで作品をつくって発表しています。

◆大きな夢の

実現に努力——齊藤

橋本 大学院で教えてきて学生が自分の頭で考えなくなっていることに危機感を覚えました。課題を与えると自分で考えずに、どこから答えを借りてきて済ませてしまう。これでは優れた研究はできません。今の教育は結果だけを見て、考える途

中を評価しないので、ゆっくり物事の本質を考えることが好きな子どもは不登校になってしまっています。だれもやらないので、退職金をはたいてNPOを立ち上げ、自宅に実験室をつくり、物理学の基本原理を考えさせるような遊具を考案して、なぜ？なぜ？の好きな子どもたちを集めて教室をやってきました。

仲村 素晴らしいですね。なんといいNPOですか。

橋本 「発見工房クリエイト」です。インターネットでホームページ（<http://www.infoplane/create/>）を見てください。行政と六年間子どもと理科離れを無くす事業をやってきました。最近では全国的に機運が広がってきました。子どもを指導する人の養成もやり、ようやく後継ぎの人が育ってきたので、NPOの理事長は5月末に任期満了で退任しました。とにかく自分の頭で考える子どもを育てない今の教育では日本の将来は危ういですよ。

仲村 ワカバ会などがもつとお手伝いできれば良かったですね。

橋本 いや、立ち上げからいろいろ応援してくれたのは、はじめ殆どが学校時代（小学校から大学まで）のクラスメイトや同窓生でした。特に第六高女の友人はクラスを挙げて応援してくださり、本当に有難かつ

たです。

津田 僕らは高度成長期の生まれで、在学当時三田は進学校といわれてはいました。それでも、現役の大学合格率は三割ぐらいでした。それを聞いて、僕は高校三年間は好きなことをやって、一年浪人して志望の大学へ行こうと考えました。試験休みなど自由に使えて大人になった気分でした。今高校で教えていて、確かに自分の頭で考えない高校生が多いと思います。子供っぽくて試験問題でも授業でやらない応用問題は出題するなど要求します。今の高校生は自分の時間の使い方が下手です。小さいときから促成栽培で、親や教師から次々に言われてやらされてきたから自分で何がやりたいのか考えようと思わないのだと思います。クラブ活動も勉強も自分で考えて取り組むということを余り熱心にやりません。もっと自由な時間を与えて考える力をつけてやりたいと思います。

齊藤 私たちの時代は、学校生活が自由すぎて怖いほどでした。それを自覚してうかうかしていると大学に入れないと自分で独自に勉強する友人や、自分の進路をいろいろ模索する友人が多かったようです。自分で考えたり、悩んだりしないこれらの世代が心配です。五歳の娘の友



齊藤あかねさん：三田53回(平成13年)卒。モデル、女優。夫君は三田高の同期生。

達も一週間毎日お稽古があつて遊べない子が多いのです。親がかわいそうといいながら詰め込んでいます。私はいつまでも夢を大きく持つて現に向かつて努力する子どもであつてほしいと願っています。私も女優を目指して努力しており、オーディションに落ちてまたがんばる姿を子どもに見せています。私の夫も会社員になつてから、通信教育で勉強して今は小学校の教師になりました。娘はそういう親の姿を見てくれると思っています。

◆ワカバ山荘の

積極利用を——仲村

仲村 齊藤さんは在学中にワカバ会や軽井沢山荘のことを知っていましたか。

齊藤 はい。知っていました。でも山荘にはまだ行ったことはありません。

仲村 ワカバ会は社団法人組織で

かつては色々な事業をやつていましたが、今は軽井沢の山荘と鶴の木の駐車場を経営しています。山荘は利用者が減り一度は閉鎖を決めたのを前の校長が五年前に赴任されて、名門復活のシンボルとして高校の行事に使うから、ぜひ存続して欲しいと要望され、同窓会は財産を取り崩して大改装しました。一年生のホームルーム合宿や勉強合宿に使われ始めましたが、その校長はもう代わつてしまわれました。現在も学校行事に活用されていますが、私はぜひ山荘を先生と生徒の、あるいは生徒同士、の親しいコミュニケーションの場として積極的に使つてほしいと思います。



参加者全員で。右端は進行役の田村和子広報委員。隣は齊藤さんの長女、ゆいんちゃん

す。高校生活のよい思い出をつくつてほしいです。先生の在任期間が短いとか生徒と交流が少ないとか、厳しい条件の中で、学校の伝統的な校風とか空気とかを伝えていくためには、卒業生が集う同窓会の活動にも重要な役割があると思います。

津田 今僕らの世代は現役で働いているので高校の同窓会にも結集しにくいのですが、同窓会が元気に活動していることはとても重要だと思います。

齊藤 まだ卒業後間もないので、年一度のワカバ会総会をクラス会代わりにして友人と集まっています。

仲村 ワカバ会の社団法人という形態も政府の法人見直しにより今後変化があると思いますが、これを良い機会として活動を活性化させることも可能だと思います。今のワカバ会は同窓生の動向をよく把握していません。同窓生のニーズも必ずしも把握していないと思います。これをきめ細かくデータベースにし、情報ネットワークを構築すれば、皆がもつとつながりをもてます。例えば橋本先生のような活動を紹介して、タイアップするなど積極的に卒業生の活動を協力、支援するといった新しい方向も考えるべきだと思います。

私の近況

クラスメートと米寿の旅 北フランスとパリへ

10-ア 久保 佳子(峯崎)



ルーク会館の前で。
右が筆者、左が犬塚さん

犬塚卓子(旧姓中島)さんと、三月に八日間のツアーに参加した。丸山丈作先生時代鍛えられた足はまだまだ自信がある。米寿の旅とは嬉しい限りだ。ドゴール空港からジャンヌダルクが焚刑になった地、ルーアンを通ってモンサンミッシェルへ行った。ノルマンディ海岸の岩礁の小島は砂嘴でつながっていて、修道院の尖塔に金色のミカエル像が輝いていた。石畳の道を上って行くと、要塞。聖堂。巡礼地。修道院と歴史の変遷の重みがどっしり身に迫ってきた。観光客で溢れていた。憧れのシャルトルノートルダム大聖堂は四囲の壁のステンドグラスの光彩の美しさに圧倒され息が詰まる程。最も有名な「シャルトルブルー」のマリア像の前で暫く動けなくなった。

今回は卒業回数が第八末尾0、1三田末尾9の方にお願ひしました。

パリのオランジュリ美術館でモネの最後の大作「睡蓮」を観る事が出来た。楕円形の大広間の壁に光、色、水、水面と違ったモチーフを描き上げたのだ。中央熱をぶつつけて描き上げたのだ。中央に置かれた椅子にとっかかり二人は座った。オランジュリ美術館はこれだけではないのだ。モディリアニ。スーチン。ピカソ。ユトリロ。ドラン。ヴァンドーゲン。ローランサン等々の印象画に目を見張った。画商ギョームの魂に触れた思いがした。

その他ロワール地方古城巡り、ヴェルサイユ宮殿行きもあった。想出の濃い米寿の旅に次いで二人は今考えています。

村上先生の墓前に佇んで

21-ア 松本富美子(田中)

あつた村上先生の出をたどる一人旅でした。昭和十七年の入学で



たれさ撮影の21回
会第6で撮影された
総務部長の左端に
5月本ホ生の記念写真

何時の頃からか、長い間私の心に

第六の校門を入るとすぐ、それは美しい花々が迎えてくれました。主任の村上先生は体操の先生でした。姿勢がよく凛とした方でした。小学校とは違った一段上の学校に入学した事を実感したものです。色あせた職員生徒名簿とその年の六月撮影のア組の総合写真は疎開の時も常にそばにありました。

四十七年、久しぶりに先生とご一緒に銀座でクラス会を、又高知へお帰りになる時、お別れ会にも出席しました。平成十八年三月高知のご実家では甥御さん夫妻に案内して頂きました。墓石には高知女高師卒、を始め数々の業績がぎざまれ往時が偲ばれました。第六の校章「なでしこ」が伺える大和撫子の精神は今でも私の心の支えになっています。

六十歳からの日本語教師

9-2 坂野 貞夫(羽鳥)

フランスの航空会社を定年退職してこれまでの知識と経験を日本語教師として生かそうと思い、一年かけて資格を取りました。(社)国際日本語普及協会の所属教師として九年目を迎え、世界三十カ国余りの学習者に日本語を教えてきました。目下、日常の仕事としては日本に赴任して働いている外国人への個人授業が主たる活動で、いろいろな業種のビジネスマン、コンサルタント、外交官、会計士、学者、など多彩な学習者に恵まれています。初級入門の生徒には日本でまず生活できる

ように挨拶、数、買い物や乗り物の利用など生活に必要なことを。

上級の生徒の場合には様々な専門性も要求されるので準備を綿密にします。双方向の知的経験が楽しく、新しい出会いはいつも緊張。八時からの早朝授業は健康にもよし、長く続けたいと思います。

気がつけば応援団

19-7 岩熊 眞起(中島)



大学(農芸化学)卒後、建設コンサルタンツに就職しました。女性技術者が珍しい時代、若いうちに技術士(国家資格)をとり、自分自身の成長と後進のために、土木技術者女性の会を立ち上げました。女性は一ひっそりと内業に励み、外へ出てゆくことがほとんどなかった時代、同じような境遇にある女性達の親睦と研鑽の機会を作ることが目的でした。その後も、環境技術者、管理職、経営者の仕事をしながら、女性技術者の自立に役立てるためのネットワークを築いてきました。国際女性技術者・科学者のネットワーク、女子中高生の理系進学支援、理系女子大学のキャリア形成支援など、気がつけば女性技術者の多様な生き方を応援し

薬大を卒業後1985年、北京中医学院(現北京中医药大学)に留学しました。中国は「開放政策」により西側諸国との交流を始めてはいましたが、レンガ造りの画一的な建物、毛沢東像、スローガン、壁新聞、自転車、人民服の人々。成田から数時間で「竹のカーテン」の内側に入ってしまったわけです。研修先の日中友好病院「党幹部外国人用外来」では英語・中国語・日本語通訳を頼まれましたが語学が嫌いでないのはやはり英語の内山先生のお陰でしょう。

帰国後は薬剤師に中医学を教えることができましたが昨年有志らとNPO「中医薬学会連合会」を設立し日本での国際中医師標準化試験受験を可能にしました。

中医学の普及で頑張っています

29-6 松江 一彦



「理系に行こう」(2006.4)イベントで。高円宮妃久子殿下の右隣が筆者。

続けています。今年6月からは、公益社団法人日本技術士会の副会長と広報委員長を務めています。

十年前に実家のある高知市内で、雑貨店の手伝いをしたことがきっかけで海外の商品に興味を持ちました。今は主に東・南アジア、中南米、アフリカのNGO組織の運営する手作り製品



フェアトレードと出会って

39-4 竹内 理子

た。今後も中国の中医药大学、世界中医薬学会連合会との交流を密にして日本の中医学普及のお手伝いをしていきます。



北京・東直門病院での研修時(2005)に。右から5番目が筆者

を日本のフェアトレード団体を通じて仕入れて店を開いています。雑貨といえども、衣服やアクセサリ、食品から生活小物まで様々で「見慣れない外国の物」たちに囲まれています。紛争によるNGOの撤退で商品が作れなくなったアフガニスタン。洪水や干ばつで生活の維持も困難な南の地域。仕入れを通じて身近に考えられるようになりました。国際交流に理解を深めた三田高の三年間も今の私につながっている気がします。お客様は小さな子供連れのお母さん、学生、外国の方など幅広く、楽しいおしゃべりをしながら交流でき、いい時間を過ごせています。

耳を傾ける

49-8 石川和佳奈(打越)

三田高を卒業した後、多摩美術大学グラフィックデザイン学科に進学。現在はアパレルメーカーでデザイナーをしている。ブランドとしての方向性、消費者ニーズ、そして自分のテイストを商品に盛り込む。(あるいは削ぎ落とす。)

それでも服は着る人の容姿、コーディネート、シーンによって全く違って



私は大学生活を楽しく過ごしています。サークルに入って、全国各地のお祭りに参加したりしています。六大学野球などのスポーツの応援も、とても面白いです。

大学は休みが異常に多いので、時間の使い方が大切だと思います。私はバイトでお金をためて、全国各地に旅行に行きたいと思っています。他にも、いろいろなことに挑戦して、有意義に時間を使いたいです。



大学

59-2 笹原由美恵

た表情を見せる。受け手の側に託す部分が大いなのが、この仕事の醍醐味だろう。

むしろ、彼らがその服を選んだ瞬間に、彼らのストーリーと共に新たなデザインが生まれると言ってもいい。

デザインは双方向のコミュニケーションから生まれる。そして常に進行形だ。

生後五ヶ月の子供の訴えに必死で耳をかたむける。驚きの速さで成長しているから、その内容も日々変化する。大切な事を改めて子供に教わっている毎日である。

20 回工組級会いずみ会

20 エ 山本 温子 (武内)

去る六月二十日、丸ビル「モナ・リザ」に十四名が集まり、水戸からご出席下さった小泉文子先生をお迎えして卒業六十周年のクラス会を開きました。先生はいつも颯爽として若々しく、さすがはわが第六の先輩、我々のお手本です。

私達は、三年の組替えで、小泉(山田)先生の級になりましたが、間もなく勤労働員で、空襲に怯えつつ、工場に通い、四年の夏、工場のラジオで終戦を知りました。

そして戦災を免れた学校に還り、疎開から戻った友達と再会した時の喜びは、忘れられません。

私達は平和な時代の学生生活とは全く異なる経験をし、共に歩んで来た仲間なのです。

第一回の級会は、昭和二十二年四月二十八日。記録によれば会費は二十円。ビスケット、おしるこ等とあります。

長い月日が流れて、少女だった私達も揃って喜寿を迎えました。お互いの健康を祝し、常に温かく見守って下さる先生に感謝して、乾杯しました。これからは、無理のない形でこの絆を続けていこうと話し合い、次回を約して散会しました。

楽し・懐し・同期会

20 F 越山由美子 (安西)



我々二十回生は、数年前からクラスを超えた有志二十人程で、ミニ同期会を開いていきます。個人的にそれぞれの知り合いに声をかけるだけなので、集うメンバーの顔ぶれは変わらず

にいたのですが、二年前、ワカバ会より最新の名簿を頂き、それを駆使して昨年十一月に、初めての参加が七人、総勢三十人規模の会を開くことができました。場所は東京プリンスホテルパークタワー地下一階「陽明殿」。男女の比率は七対二三(さすが三田高)三卓に別れ、くじ引きで決めた席に着いた面々、中には卒業以来という人もいて、アルバム頼りに四〇年前の顔を思い出しながら、心は一気に高校時代に

にタイムスリップ。おいしい料理とお酒を楽しみ、特別パフォーマンスとしてチャイナドレスのマジシャンのマジックを楽しみ、賑やかに過ごした二時間でした。

二十九期生同期会

29-1 戸井田孝子 (西村)

五月二十日(日)、三田高校での総会後、私たち二十九期生は、銀座で同期会を開きました。

五月晴れの空が広がる中、男子三十五人、女子四十三人が出席し、小田祐介先生、大橋京子先生、英勇先生、深瀬親孝先生も元気なお姿を見せて下さいました。

私たちは、あと十数ヶ月のうちに、全員が生まれて半世紀(!!)という節目を迎えますが、旧友たちと話していると、ま

たたく間に高校時代に気持ちがあわづししていくから不思議です。

在学当時に

製作された、フィルムの上映もあり、出演者たちの若々しい顔を映像の中で目の当たりにし、盛り上がり



りました。五年に一度の同期会、次回もまた、なつかしい笑顔に会えるのを楽しみにしています。

第16回三田フィルハーモニー定期演奏会のご報告

47-5 山本 恭子

六月三日、蒲田にある大田区民ホールアブリコにて今年の定期演奏会を開きました。今回はチャイコフスキの交響曲第五番を中心にしたプログラムで練習は



かつてないほど大変でしたが、本番で客席からいつもより大きな(たぶん)温かい拍手をいただくことができ、舞台上は笑顔でいっぱいになりました。いつも支えて下さる皆様に改めて御礼申し上げます。

近年は団員も増え、年に一度の定期演奏会に加え室内楽コンサートを開催するなど活動の幅を広げ、より充実した音楽作りに励んでおります。次回定期演奏会とは同じアブリコホールで五月二十五日を予定しています。今後とも私たちの活動を応援して下さいますよう、お願い申し上げます。



今夏の
ワカバ山荘

軽井沢山荘までハイキング

古場義尚(27-2)の妻

古場真理子



七月下旬に主人と三歳の娘と一泊二日山荘にお世話になりました。浦和から軽井沢駅までは、新幹線であつという間に着きましたが、軽井沢駅から山荘まで歩いていこうという事になり、娘をベビーカーに乗せて三人で歩きだしました。ところが歩けども、なかなかレイクニユータウンまでたどり着かず、レイクニユータウンの山荘までの登り道のきついこと、ずーっと登りが続くので娘を乗せたベビーカーを押しながら汗だくになり、何度も途中で休み、やつと山荘に着きました。部屋にクーラーがなかったので夜暑さで寝ら

偶然頂いたワカバ山荘のベア宿泊券を利用して、三田で同級だった友人と軽井沢へ一泊二日で行ってきました。

天候にも恵まれ避暑地とは思えないほど暑かったのですが、道に迷いながらもせせらぎの滝を散策したり、三笠通りをサイクリングしたりと、癒される旅となりました。

また当日はゴルフ大会と重なったようで大変な渋滞。タクシーもつかまらず山荘へ辿り付くのも一苦労でした。

山荘のみなさんにはとても良くして頂いて、自宅にいるかのような素朴なくつろぎ感のあるお部屋でのんびりと過ごすことができました。

もし次に利用することがあれば、ドライブも兼ねて車で行ってみたいと思います。

一泊二日の軽井沢

53
—
6
藤森
憲子

れないのだと思いますが、寒くて窓を閉めた位でした。夕食は私が思っていた以上にたくさん料理が並び、又山荘のスタッフの方の氣くばり上手にはびつくりさせられました。次回は、是非車で行くと思っています。

ワカバ会事務局スタッフ募集!!

ワカバ会の事務局（三田高校6階）に勤務してくださる方を1名募集します。

勤務条件

週3日又は2日通勤（月～金）勤務可能で、パソコンの出来る若い方を希望しています。勤務時間は午前10時から午後4時まで、稀に時間外をお願いする事があります。勤務手当ては時給1,000円、交通費は実費支給です。

因みに、現在の事務局員は6名、40代前半から50代で、シフト制で勤務しています。

応募ご希望の方は11月15日(木)までに履歴書をワカバ会事務局宛に、「総務委員会行」と明記してお送りください。

尚、面接、採用等については、後日個々にご連絡いたします。

(理事会総務委員会)

同窓会ギャラリー 2007
出品作一覧

素晴らしい作品をありがとうございました

(回順、敬称略)

- | | | |
|-------|--------|------------|
| 石井 靖彦 | (9-4) | カービング |
| 荻原 君代 | (9-6) | 書道 |
| 日根野和子 | (18-1) | トールペインティング |
| 戸田 雅子 | (19-1) | 書道 |
| 片山 優子 | (19-2) | ドレス |
| 阿部眞美子 | (22-2) | 和紙蠟纈染め |
| 田澤 恵子 | (26-1) | シャドーボックス |
| 駒込 典子 | (28-1) | ダッチレース |
| 寺本美智子 | (29-2) | 油絵 |
| 井波 尚子 | (32-1) | 七宝 |
| 富塚 幹子 | (38-8) | アートフラワー |

学校便り

副校長 酒井 定克

三田高二年目になりました。学校や周辺地域の環境にも慣れて副校長としての仕事も軌道に乗ってきたところです。それとともに伝統のある三田高校の教育に対する責任も日に日に重く感じているところです。

昨年度の卒業生は近年にない進学実績を残すことができました。放課後や休業中における先生方の熱心な指導もさることながら生徒もよく努力したと思います。合格者数が増えただけでなく、現役での合格者が格段に増加しました。卒業学年の先生方のお話では、にわかには予備校通いを始めた生徒は中々うまくいかず、先生方による講習や個人指導を継続的に取り組んだ生徒の合格が目立ったそうです。

今年六月二十三日付けの週刊朝日に MARCH (明治・青山学院・立教・中央・法政の各大学) への現役進学率の高い学校の四十番目位 (掲載校約六百五十校中) として掲載されていました。

後輩諸君も伝統ある三田高校生としての自覚を持ち、確実な努力を積み重ねています。

今後とも、本校へのご支援をよろしく願います。

ワカバ会行事に参加して

第14回室内ゲーム大会

会員の友人 大野 紀良

靖国通りの並木の桜はピークを過ぎていました。人数の関係で誘いを受け、会場の市谷「新樹」に入ると参加者は二十五人、六卓で一人多くなり、大会の成立にご尽力の中村さんがご自分で遠慮されることになりました。

マージャンは、思考と指先の運動などで健康を得、人を知り友を得ます。結果は、ツキ七分技術三分です。

後期高齢者の私が「金賞」を得たのもそのツキだったのです。それよりも、色彩に富んだ大会を盛り上げてくれた中村さんには頭が下がります。だから本当の「金賞」は中村さんでした。帰途、都営地下鉄新宿線は事故で遅れ、やがて来たのは各駅停車の途中止まり、でも乗っているうちに「終点まで急行として運転する」という車内放送。やはり今日はツイていたので



皆さんすみませんでした！ (平成十九年四月六日実施)

夏の山荘コンサートに出席して

4-7 吉岡 邦



私と同期の桐生郁子さんのご尽力により近年恒例となった夏のワカバ山荘の演奏会、今年は八月四日「日本語で歌う世界の歌」と題して誰が知っているようなつかしき歌を聞かせて頂きました。

歌は私たちに馴染みのものでも桐生先生とそのお弟子さん達の専門家によればかくも芸術品となるのだと改めて感嘆した一夕でした。最後の参会者全員でのコーラスは在学時のクラス対抗コンクールを思い出し、遠く若い日の想いをなつかしむ一瞬でした。演奏者の方々の年齢層は広く夕食後の語りにも楽しく又、興味あるものでした。

山荘は新幹線軽井沢駅から遠いのが難ですが、駅附近より更に涼しく、近くの観光地、植物園、美術館巡りに最適です。

夏の一日は是非美しい音楽に非日常性を求めて、涼しい軽井沢山荘にお出かけになることをお勧めいたします。

(平成十九年八月四日実施)

第24回ゴルフ会で優勝

8-1 山口謙一郎

第5回 (昭和63年)、第22回 (平成17年) に優勝して、今回が三度目。



長年ゴルフ会幹事役としてお世話をしながらの優勝で、少々申し訳ないような気持ちです。当初18名参加で9月7日 (金) の予定でしたが、台風9号の直撃で山荘は閉鎖、ゴルフ場も水没のため9月12日 (水) に延期されました。ワカバ会ゴルフ会では前代未聞の事で、しかも72ゴルフの南コースは初めての上、多数



の倒木、落枝、水溜りと悪コンディションのため全員が苦戦を強いられた一日でした。しかしながらかしながから空高き晴天に恵まれて、浅間山の雄姿が美しい一日でもありました。

突然の変更にも拘らず私の他にワカバ会笠原会長をはじめ参加頂いた10名の皆様に感謝申し上げます。

(平成十九年九月十二日実施)

先生方の近況

(敬称略・順不同)

校長 岡本 裕之

平成19年3月末日をもって東京聖徳学園を退職いたしました。1月に久しぶりに三田高校を訪れ、須藤校長先生より、ますます学校が発展されている現状をお聞きし、大変嬉しく思いました。聖徳大学附属聖徳中・高に在任中、志田雄啓(高46)さんを3回お招きし、テノール独唱を聞かせていただき、大変感動しました。80周年を楽しみにしております。

校長 揚村 洋一郎

ワカバ会の皆様、在職中のご支援頂きありがとうございます。軽井沢山荘でのPTAの皆様との一時、懐かしく思い出されます。

事務 岡本 秀男

私、5月24日で75歳になります。三田高校在職中は、丁度芝公園の中に東京タワーが建設される頃で、基礎から出来上がるまで毎日見ておりました。だが、まだ一度もタワーにのぼった事がありません。いつしか学校を訪れ東

京タワーに行きたいと思っています。ワカバ会にはいつも篠崎先生にお世話になっておりました。私にとってなつかしい思い出が一杯ある学校です。

数学 荒井 淳雄

海外旅行を楽しんでいます。昨年は、1月にケニア・タンザニアに、4月に南イタリア、シチリアに、11月にポルトガルを歩いてきました。

世界史 斉藤 源三郎

外務省人事課の子女教育相談室で、海外赴任者・帰国者の子女の教育相談を担当しております。都立高校最初の帰国子女受入校である三田高校の近況が気になります。

倫理 平沼 千秋

勤務先の九段高校の生徒たちは、三田の生徒たちと似ていて、おだやかで優秀です。隣の靖国神社は何かと話題になる所ですが、千鳥が淵と共に桜がすばらしかったです。

英語 山本 敏子

いつもご連絡ありがとうございます。とても懐かしく拝見しております。会報「わかば」(61号)にありましたように9/17の33期同期会はとても楽しく、教師冥利に尽きる一日でした。私にとって三田は「永遠なり」です。

英語 加治 美沙子

退職後にはじめた絵手紙で旧知の友人、そのご両親、叔父、叔母と楽しい交流を続けています。

国語 滝沢 公明

三田高校の嘱託を終了後、藤沢市内の私立女子中・高一貫校に勤務しておりますが、今年は、何とわが生涯初めて、中学生も教えています。それも中学一年生。本当に素直で可愛いのです。おかげで、ますます若返っています。

国語 戸田 雅子

東京都本州の唯一の村、檜原村に住みはじめ、自然を満喫しております。最終にならんとしている教員生活に毎日驚きの連続でのぞんです。人間は地球丸にとつて最良の生き物になりえるのか、破綻の引き金になってしまふのか、人間の一人として考えさせられる日々です。

保健 太田 賀月恵(太田俊子)

今年度から、岡山市に新設の、環太平洋大学に勤務することになりました。保健体育の教師として、S44~48まで三田高にいました。

家庭 高部 和子

家庭科教育の充実発展を図り、子どもたちに生活を主体的に営む力を付け、今、教育の課題となっているコミュニケーション能力や食育の充実を図ることを目指して、全国家庭科教育協会会長として頑張っています。

音楽 西村 京子

昭和21年第六高等女学校に最終の中学一年から三年迄、その後三田高校に変わりました。それ以前の僅か三年間全学年を音楽の授業をいたしました。私も若く経験不足でしたが、生徒さん達とひたすら、教え、歌い、説明に明け暮れた日々。大変楽しい三年間で、今でも交流を続けている方々がいて、嬉しく有難く思っています。

情報 松原 智子

都立高島高校で、情報を教えています。来年3月で停年です。物理から情報にかわって三年目ですが、ホームページづくり、ビデオ編集などそれなりに楽しく教えています。

総会の出欠はがきより転載させていただきました。



平成19年度 企画委員会主催行事

別紙連絡用紙で FAX、または電話、
メールでお申し込みください。

<第5回シャドーボックス> ～立体的な絵の作品作り～

期日：2007年11月7日(水) 13時から16時
場所：ワカバ会事務局
講師：田澤恵子(26-1)
内容：小作品作り
会費：4,000円(茶菓代・材料費、初めてのの方は器具代別)
申込締切：前日まで受付。

【詳細決定】<大徳寺聚光院伊東別院の襖絵見学会>

～千住博氏が6年の歳月をかけて作成し、寄進された襖絵を見学します。～
期日：2008年2月23日(土)
場所：大徳寺聚光院伊東別院(静岡県伊東市富戸
1301-104 Tel 0557-51-4820)
集合：JR 伊豆急行線(伊東線) 川奈駅 13時集合
解散：JR 伊豆急行線(伊東線) 川奈駅 16時頃予定
会費：3,500円(拝観料、タクシー代、保険料など)
申込締切：2008年1月15日(火) 定員約20名
案内：間馬淑恵(28-3)

<第15回室内ゲーム(健康麻雀)大会>

期日：2008年4月23日(水) 10:00～17:00
場所：新樹(Tel 3264-7093)
千代田区九段4-7-17-4F
JR市ヶ谷駅下車(徒歩5分)
講師：健康麻雀指導者 田中正道先生
会費：4,500円(会場費、昼食代、賞品代)
申込締切：2008年4月4日(金) 定員20名
早いものでスタートから15年。毎回ワカバ会の新
メンバーが増え、楽しい会が来ています。
申込みはワカバ会事務局または
中村左都子(7-2)(03-3481-0823)まで。

【好評第2弾】<お祭りとのふれあい ～飛鳥路の万葉を訪ねる～>

奈良飛鳥路を訪ねます。
期日：2007年10月23日(火) 十三夜
— 終了しました —

情報ひろば

◆井波尚子 個展

抽象の絵画七宝、純銀・バロックパールのジュエリー
をクリスマスのムードで製作。
会期：2007年12月18日(火)～23日(日)
時間11:00～19:00、最終日のみ15:00終了
場所：ギャラリー 2104 〒107-0062 港区南青山2-10-4
TEL&Fax 03(5411) 2104
銀座線 / 外苑前(いちょう並木口) 徒歩3分
銀座線・半蔵門線・大江戸線 / 青山一丁目徒歩5分
駐車場(一台) ご利用は時間を直接ギャラリーに予
約のこと。 井波(伊藤)(32-1)

◆新刊紹介

『共感の思想史』

著者：仲島陽一(30-4)

発行所：創風社 定価：本体2,000円+税

「共感」は誰でも日常的に経験することがらですが、
心理学・倫理学・芸術・宗教・教育から政治経済まで、
多くの分野にかかわってきます。この問題についての
古今東西の思想と理論を広く紹介・考察した(世界最初
の?)本です。関心ある方は、手にとってみてください。

いくつかの学校をかけもって、哲学・美学・フラン
ス語・政治学などの授業をしながら、少しずつ書き
進めたものです。

◆20回生 来年春の総会で会おう!

前出の同期会報告の続きです。1年に1回開催予
定の同期会ですが、来年度20回生がワカバ会のホー
ムカミングデーの対象となる話を聞き、今年の秋はや
めて来年6月の総会、懇親会の後、二次会を企画し

ようと思います。この会報を読んで懐かしいと思われ
た方、ぜひホームカミングデーにいらして下さい。詳
細は来年春号の会報、情報ひろばで、再度ご案内い
たします。ぜひ見てね。

幹事 梅本明嗣(20-7)

メールアドレス：ume@jp.fujitsu.com

◆三田フィルハーモニーオーケストラ第17回定期演奏会

日時：2008年5月25日(日)
会場：大田区民ホールアブリコ 大ホール
入場無料・全席自由
曲目：未定
指揮：久世武志
(詳細は次号にてお知らせいたします)

◆宮崎正勝先生にお世話になった方々へ

「宮崎正勝先生の定年退職を祝う会」を開催いたしま
す。31回生1-5の仲間がベースですが、宮崎先生
にゆかりのある方、奮ってご参加ください。

日時：平成19年12月1日(土) 夜

場所：品川 を予定しています。

ご連絡お待ちしています。

連絡先：田中順子(小泉)(31-2)

mmj-tanaka@rapid.ocn.ne.jp

◆第二回 フォークソング部100人OB会

2008年6月中・下旬、都内に開催予定。

代表幹事 安藤麻子(鳥)(40-2)

fukubucho_17@yahoo.co.jp

アドバイザー 和田典也(10代)他

<http://groups.yahoo.co.jp/group/100obs>

皆様へのお知らせは第一回開催時の連絡先情報を
基に行う予定です。連絡先をお寄せ頂ける方、変更
のあった方、上記URL 閲覧希望の方は件名「100人
OB会」にて代表幹事までご連絡下さい。

総会報告

平成十九年度ワカバ会総会は、五月二十日(日)十二時より十三時まで母校体育館で開催されました。

出席会員は、定足数百名に対して、二百六名。加えて九名の客員の先生方のご出席をいただきました。

笠原会長は挨拶の中で、来年のワカバ会80周年記念行事として六月に「記念総会」、十月に「記念コンサート」が予定されており、会員の皆様のご参加、ご協力をいただきたい、と呼びかけました。

続いて、名誉会長須藤三田高校校長から、三田高校生の現状のご報告。酒井副校長からは、今年度入学生より、校服が、新たな制服に変わったことのご説明がありました。

議事に入り、平成十八年度事業報告と決算、平成十九年度事業計画と予算案がいずれも満場一致で承認さ



れました。

懇親会は昨年同様、音楽講堂に移動して盛大に行われました。なごやかな雰囲気の中で、恒例の福引きがあり、ホームカミングデー該当者は夫々記念撮影。名残を惜しみながら、無事定刻に終了しました。

なお、総会の議事録、総会・懇親会の写真は、ワカバ会のホームページでご覧になれます。

ホームカミングデー

29・2 澤口 聡子(若月)

ホームカミングデーは遠くなりつつある母校へ足を運ぶ良いきっかけだ。「二人では」とメールをくれた友と30年ぶりに再会し歩く道は、変わってしまった風景にも懐かしさを感じる。

所用で総会には遅れての参加。老若男女、多くの人が集まり三田の歴史を感じさせる。

懇親会には29回生テーブルが2つ。友持参のアルバムで「あの人は誰!」と歓声がわく。わかる人あり、わからない人あり……。オセンチ山をバックの記念写真は後日ワカバ会より送付されたが、よる年波を考慮して、より大きなサイズをここで切望しておこう(笑)。

銀座に繰出している同期会は「卒業30周年」。毎回先生方の出席があり嬉しい限り。何も考えず高校時代にタイムスリップできる時間と空間がある。明日へのエネルギー充電、また会おうね!!

委員会報告

総務委員会

本年度のワカバ会総会は、五月二十日(日)に無事終了いたしました。来年は、80周年記念の総会です。皆さま是非ご出席下さい。現在ワカバ会事務局では、6名の会員が交代で会の仕事に携わっております。総会に対するご意見など事務局を通してお寄せ下さい。

委員長

竹内 和世(5-4)
鈴木美智子(9-3)
平山 孔嗣(29-2)

企画委員会

皆さんに一つでも多く喜んで参加していただける企画を計画しています。春には、室内ゲーム大会(健康麻雀)夏には、山荘を利用した行事

- ①8月上旬 音楽会の夕べ
- ②9月上旬 ゴルフ大会

秋には

- ①母校白珠祭 9月下旬

皆様の手造り作品の展示発表です。

- ②お祭りとのふれあい

飛鳥路の万葉を訪ねる

冬には、母校を会場に

- ①シャドーボックス講座(11月)

- ②大徳寺聚光院伊東別院の襖絵見学会(2月)

以上 お申込みはワカバ会まで

委員長

中村左都子(7-2)
桐生 郁子(4-1)
宇野 修平(8-2)

事業運営委員会

山荘は一昨年、昨年の改修工事に引き続き本年も給排水設備交換、浴槽改修、旧館客室・玄関除湿機設置などの工事を済ませて7月13日にオープンしました。

三田高生の利用は三年目となり、本年度の在校生全員が山荘宿泊を体験した事になりましたが、本年は2年生のセミナーとクラブ合宿が行われず、延宿泊者は381名(昨年462名)でした。また、恒例のPTA日帰り見学会(40名)が台風4号のため中止、更に台風9号の直撃で避難勧告、停電のため9月6・7・8日に山荘を閉鎖しました。

このためワカバ会会員等の一般利用者も約340名と昨年の365名を下回りました。山荘コンサートは予定通りでしたが、9月7日のゴルフ会は台風で12日に延期となり11名(昨年20名)の少人数でした。山荘維持のため今後共会員皆様の一層の利用をお願い致します。

大田区鶴の木の本の駐車場は9月末で3台空きが有ります。

委員長

山口謙一郎(8-1)
竹内 和世(5-4)
西上原節子(24-5)

会計委員会

会計委員会は、ワカバ会本会計、駐
車場特別会計の予算、決算の業務や日
常の出納、記帳等を、事務局の方々と
共に行っております。

例年どおり会報と同送された維持会
費納入にご協力いただいた方々のお名
前を、あの方、この方と懐かしく眺め、
有難く、この場を借りて厚くお礼申し
上げます。

来年はいよいよワカバ会が八十周年
を迎えます。お祝、記念の総会や音楽
会の計画を実現すべく、なお一層の維
持会費納入に御協力いただきたいと存
じます。

維持会費はあくまで任意のものでは
ございますが、基本財産からの利息収
入が以前のように見込めない現在、会
の大切な収入源になっております。
重ねてよろしくお願いする次第でござ
います。

委員長 茨木 万理 (19-エ)
片山 優子 (19-2)
平山 孔嗣 (29-2)

広報委員会

例年通り、広報誌「わかば」第61、
62号の発行をいたしました。また、62
号では、80周年の特集として、8月に
母校で行われた記念座談会を掲載しま
した。

委員長 田中 浩 (32-5)
田村 和子 (10-5)
津田 一哉 (32-8)

平成 18 年度 決 算 ・ 平成 19 年度 予 算

自平成 18 年 4 月 1 日～至平成 19 年 3 月 31 日

自平成 19 年 4 月 1 日～至平成 20 年 3 月 31 日

科 目	平成 18 年度予算額	平成 18 年度決算額	平成 19 年度予算額
収入の部			
1. 基本財産運用収入			
基本財産利息収入	80,000	39,263	50,000
基本財産配当収入	1,500	1,418	1,500
2. 会費・入金収入			
入会金収入	1,255,000	1,285,000	1,370,000
維持会費収入	10,500,000	9,306,000	9,500,000
3. 事業収入			
山荘事業収入	5,500,000	4,857,998	5,000,000
山荘商品売上収入	550,000	475,000	500,000
山荘商品貸付金返還収入	300,000	184,260	300,000
4. 寄付金収入			
寄付金収入	0	170,550	0
5. 雑収入			
受取利息収入	5,000	8,494	10,000
雑収入	15,000	412,191	25,000
6. 特定預金取崩収入			
記念事業積立金取崩収入	6,900,000	7,024,798	3,150,000
7. 繰入金収入			
駐車場会計山荘繰入金収入	2,500,000	2,818,062	2,500,000
駐車場会計繰入金収入	2,500,000	2,528,210	2,500,000
当期収入合計 (A)	30,106,500	29,111,244	24,906,500
前期繰越収支差額	3,657,505	3,657,505	3,669,449
収入合計 (B)	33,764,005	32,768,749	28,575,949
支出の部			
1. 事業費			
総会山行	1,700,000	1,637,333	1,700,000
80周年記念事業費	5,000,000	4,780,879	4,800,000
山荘商品企画費	8,000,000	7,676,060	7,800,000
山荘商品企画費	100,000	255,633	120,000
山荘商品企画費	6,900,000	7,024,798	3,150,000
山荘商品企画費	250,000	259,801	260,000
2. 管理費			
給旅通費	4,500,000	3,981,330	3,700,000
消耗品費	150,000	108,930	120,000
信託費	820,000	699,220	700,000
印刷費	130,000	95,600	100,000
会情費	220,000	228,135	230,000
会費	130,000	126,000	130,000
会費	330,000	440,900	450,000
会費	1,200,000	1,198,022	1,200,000
会費	280,000	441,236	300,000
会費	15,000	15,575	15,000
会費	150,000	129,848	130,000
3. 固定資産取得支出			
什器備品費	50,000	0	0
4. 貸付支出			
貸付支出	0	0	0
5. 予備費支出			
予備費支出	0	0	1,500
当期支出合計 (C)	29,925,000	29,099,300	24,906,500
当期収支差額 (A) - (C)	181,500	11,944	0
当期繰越収支差額 (B) - (C)	3,839,005	3,669,449	3,669,449

パソコン委員会

本委員会は、会員の皆様の大切な情報管理、事務効率化及び貴重な歴史的資料のデジタル保存化準備のために、活動しています。お預かりしている会員の皆様の大切な情報は、外部と遮断されたシステムの中で遺漏無きように管理するとともに、同窓会としての活動に利用させて頂いております。また、クラス会、同期会などのお手伝いもしておりますので、ご活用ください。

HPも会員の皆様のHPとして、ご意見ご要望を積極的に反映させて頂き、充実させて頂きたいと思っております。

委員長

平山 孔嗣 (29-2)
田中 浩 (32-5)
小針 淳 (40-3)

理事会報告

平成十八年六月から

平成十九年四月

第一回

(18・6・14 5時30分～6時30分)

各委員会報告、総会の反省、

「スライムエイ・NewYearConcert」の件

第二回

(18・9・21 6時30分～8時30分)

各委員会報告、都庁書類提出と公益

法人制度変更の件報告、山荘利用状

況・収支決算報告、山荘企画参加報

告、会報60号の件

第三回

(18・11・15 6時30分～9時30分)

各委員会報告、山荘利用料金の件、

「白珠祭」参加と「奈良西大寺大茶

盛」の報告

「80周年記念総会」の内容について

第四回

(19・1・18 5時30分～7時)

各委員会報告、総会・評議員会日程、

来年度企画案、会報61号の原稿依頼

第五回

(19・3・22 6時30分～9時20分)

各委員会報告、山荘浴槽工事の件

「80周年記念コンサート」について

第六回

(19・4・25 6時30分～9時)

各委員会報告、総会の内容について

19年度予算・活動計画、会報61号発

行・発送の件

「80周年記念総会」の件

評議員会 (19・5・12 2時)

評議員数59名。出席数10名、委任状

38名 合計48名

平成18年度事業報告・決算報告、平

成19年度事業計画・予算案ならびに

監事改選・新理事選出が全員一致で

承認された。



追悼

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

(敬称略)

卒業回・組		逝去年月	
旧職員		平成	19. 4
〈第六〉		1 - C	19. 3
飯塚 由喜子 (加藤)		1 - C	19. 6
斎藤 文子 (加藤)		2 - D	19. 4
金子 初江 (堀江)		2 - D	19. 7
近藤 かず子 (鈴木)		3 - A	18
藤森 千枝子 (水上モト)		3 - A	19. 4
佐藤 元子 (毛利)		3 - B	18. 12
小保 文枝 (毛利)		3 - D	18. 5
神保 文枝 (林)		3 - D	18. 11
石丸 美富士 (鈴木)		4 - ウ	19. 6
林 キミ (堀口)		4 - エ	11. 12
中西 歌子 (堀口)		4 - エ	19. 2
石井 滋富子 (桑山)		5 - ア	19. 2
小沢 カズ子 (惣田)		5 - ウ	19. 4
島田 房枝 (惣田)		5 - ウ	18. 8
保坂 正江 (宮崎)		5 - ウ	18. 11
守山 嘉代子 (伊藤)		6 - ア	13. 2
田中 文子 (安田)		6 - イ	16. 10
大川 文子 (朝倉)		6 - ウ	17. 10
阿部 幾代 (楡山)		7 - イ	19. 3
目黒 愛子 (小倉)		7 - ウ	19. 6
上野 静子 (山内)		7 - ウ	16. 12
樋爪 知恵子 (斎藤)		7 - エ	19. 1
岡本 愛子 (牧野)		7 - エ	19. 2
門馬 美江 (吉田)		8 - ア	19. 11
原 正子		8 - エ	19. 5
山崎 きみ (和泉)		9 - ア	19. 2
乾 ゆき (松本)		9 - イ	19. 3
渡辺 信子 (田中)		11 - ア	18. 1
深尾 澄子 (高木)		11 - ウ	19. 3
佐藤 光子 (中村)		11 -	18. 11
坂本 正		11 -	18. 11
井上 百合子 (口羽)		11 - エ	19. 2
若松 芳恵子 (岩崎)		12 - ア	18. 11
八幡 頼子 (篠崎)		12 - ア	19. 8
渡辺 頼子 (梅澤)		12 - イ	19. 3
橋本 敏子 (野村)		12 - エ	19. 5
坂西 道子 (宇田川)		13 - ア	18
平井 英子 (丹羽)		13 - ア	18. 7
室野 晶子 (田中)		13 - エ	19. 4
大津 トヨ子 (川元)		15 - ウ	18. 11
横井 順子 (平島)		15 - ウ	16
中村 愛子 (蒲原)		15 - エ	19. 8
大久保 操 (五十嵐)		16 - ア	18. 11
山本 保美子 (船山)		16 - イ	19. 5
村山 英子 (小倉)		18 - イ	19. 4
大塚 眞智子 (守永)		2 - 2	19. 2
渡辺 和子 (細川)		3 - 3	19. 5
鈴木 喜代子 (横田)		4 - 3	19. 4
加藤 典子 (楠)		4 - 4	18. 11
稲垣 秀昭 (高橋)		4 - 6	18. 8
田中 美智子 (鷹野)		5 - 1	18. 10
山口 トキ子 (松村)		7 - 4	19. 2
吉田 具弘子 (森貞)		8 - 5	19. 1
吉田 久子 (外岡)		9 - 2	19. 4
佐野 正樹恵子 (笠松)		11 - 4	14. 9
磯村 好恵子 (斎藤)		11 - 6	16
山口 典子 (笠松)		14 - 7	19. 3
赤川 弥生 (笠松)		15 - 1	18. 11
小林 健一 (斎藤)		15 - 6	18. 8
本郷 健一 (笠松)		17 - 7	19. 4
大矢 晴子 (鈴木)		20 - 6	19. 5
卒業回・組		25 - 6	19. 6
逝去年月		25 - 7	19. 8
卒業回・組		34 - 5	18. 4

ワカバ会創立80周年記念演奏会

～ 2008 年 10 月 30 日(木) 18:30 開演 於 紀尾井ホール ～

入場料 4,000 円(前売券 3,600 円、お申し込みはワカバ会事務局まで。総会と同時に同封の葉書にて申し込むこともできます)

曲目 独唱(歌曲・オペラ)
ペトラルカの 3 つのソネット(リスト)
楽に寄す・魔王(シューベルト)
アズランーブラジルの歌曲
ねむの木の子守歌(山本正美)
秋冷(野澤和代)
トゥーランドットより“誰も寝てはならぬ”(プッチーニ)
女声三部合唱 三つの宗教的合唱曲

信仰・希望・愛(ロッシーニ)

ピアノ独奏 ソナタ 3 番ロ短調(ショパン) 他

出演 声楽 池田智恵子(第六 18)・桐生郁子(三田 4)・
花房央子(三田 11)・志村年子(三田 12)・
山寺圭子(三田 17)・山口悠紀子(三田 17)・
志田雄啓(三田 46)

器楽 ピアノ 水戸見弥子(三田 48)・竹下久美(三田 53)
三田フィル

作曲家(故)山本正美(三田 3)・野澤和代(三田 15)

客演 塚田佳男・金子めぐみ

記念演奏会に寄せて 桐生 郁子(4-1)

何年か前、故高橋登志先生(理事)よりお話をいただき、第六卒業の錚々たる演奏家の仲間に加えていただいて演奏会に出演出来た思い出は、ついこの間の様に思えております。その後、三田高校卒業生も、もう 59 回となり、私も理事の一人として企画委員を仰せつかっており、そろそろ卒業生に依る演奏会を立ち上げてみたいと思っていた処、2005 年の第 74 回日本音楽コンクール声楽部門(オペラ)第一位になられた志田雄啓氏が 46 回卒とかがい、ワカバ会創立 80 周年を迎える年でもあり、記念演奏会を企画し、準備委員会も、理事を中心に発足させて現在に至っております。

卒業後、50 年以上も経ち、大分情報も希薄な中、スタインウェイ ピアノの再生された事も相俟って卒業生との交流も密になる事を願い、今回は作曲家の作品もプログラムに加え、又、広く会員より参加者を募り、女声合唱を計画してみました。心に残るすばらしい演奏会になる様、願って止みません。

御寄付御礼

◆第六 5-ウ 島田カズ様のご遺族様から 10,000 円

◆第六 9-イ 乾ゆき(和泉)様のご遺族様から 12,000 円

◆第六 10-イ 大蔵久子(米沢)様から 3,000 円

◆三田 4-4 八代喜代子(楠)様のご遺族様から 10,000 円

◆三田 39 回生の皆様から 74,000 円

—以上のご寄付をいただきました。会の運営のために使わせていただきます。ありがとうございます。

訂正とお詫び

※ワカバ 61 号に、平成 18 年度の「維持会費納入者リスト」を同封いたしました。11 名の方のお名前が抜けてしまうという不手際がございましたのでここに深くお詫び申し上げます。次のとおり、改めてお名前を掲載させていただきます。(回順、敬称略)

丹下節子(5-6) 金井嘉子(8-3) 田村和子(10-5)
長瀬昇正(18-3) 神子かず子(18-6) 福地孝志(27-6)

三ヶ野原敏郎(27-6) 沼昌子(28-4) 石野恵美(33-5)
大野英祐(37-4) 小松弘典(37-8)

※ワカバ 61 号で、ご逝去の「桑原福子」様(3-3)を「桑原八重子」様と掲載してしまい、大変ご迷惑をおかけいたしました。重ねてお詫び申し上げます。

ワカバ会駐車場

(所在地:大田区鵜の木 3-32-10) お近くにお住まいの方は、ご利用ください。駐車料金等詳しいことはワカバ会事務局までお問い合わせください。

事務局だより

◆事務局では、皆様のプライバシーを守るため、名簿の申し込みや問い合わせに対しては、慎重に対応しております。

クラス会や同期会開催時に、幹事の方へ有料で名簿、宛名ラベルを提供させていただいております。事務局に所定の申し込み書が用意されておりますので、ご利用の際はお問い合わせください。尚、ホームページでもおしらせしておりますので、ぜひご覧ください。

ワカバ会オリジナルグッズ

お申し込みは 電話・FAX・eメールにて、事務局まで



タオルハンカチ
1枚 350円
3枚 1,000円
5枚 1,500円



新しい 革製の
携帯ストラップです
左: パールホワイト 各 500円
右: パールブラック



ブロンズ シルバー
携帯ストラップ 各 300円
レターセット 各 100円
1 筆箋 各 100円



クリアファイル
各 50円



ペンケース 600円



シャープペン(ブルー) 100円
ボールペン(ピンク・水色)各 100円
シャープペン1 ボールペン2(3本セット) 250円



パンダナ 各 500円

編集後記

◆来年の 80 周年に向けた行事や記事の特集に組んでみました。普段は意識しなくても、節目にいつでも誰もが集まれるような同窓会であれば幸いです。(T)

◆東京タワーを眺めながら通学なさった会員の方も多いと思いますが、今回の表紙は、昔と変わらぬ東京タワーへの思いをこめて、写真を撮ってみました。増上寺(写真右下)や芝公園の風景にも郷愁を感じます。(M)